

参加希望者 殿

独立行政法人水資源機構分任契約職
愛知用水総合管理所長 小栗 幸樹
(公 印 省 略)

見 積 依 頼 書

- 1 件 名 測量機器点検業務【オープンカウンター方式】
- 2 施 行 場 所 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字片平山25番地の25
- 3 履 行 期 間 契約締結の翌日から30日間
- 4 内 容 等 別添、仕様書等のとおり

上記について、下記により見積合わせを行いますので競争契約入札心得等を熟覧のうえ提出して下さい。

記

- 1 現 場 説 明 実施しません。
- 2 見積参加条件 愛知県又は岐阜県内に本店、支店が存すること。
- 3 見積書等
 - 1)様 式 等 ①見積書の様式は任意としますが、見積書には見積年月日並びに見積者の住所及び氏名(法人の場合は、法人名及びその代表者名)を記載し、代表者の印章を押印されたものに限りします。
②余白にくじ番号を記載して下さい。
 - 2)提出方法 FAX、電子メール、持参又は郵送による。
 - 3)提出期限 令和8年7月21日 16:00 まで
 - 4)提 出 先 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 総務課 犬田
FAX : 0561-39-5464
メールアドレス : nyukei_aichi@water.go.jp
 - 5)質問書 令和8年7月15日 16:00 まで
提出期限 ※質問の回答については、翌日12:00までにHPに掲載します。
 - 6)見積回数 2回を限度とする。
なお、当初の見積徴取において予定価格の制限に達した価格の見積書がない場合の再度の見積書の提出については、改めて連絡するものとし、再度の見積書提出の期限は令和 年 月 日16:00までとします。
 - 7)そ の 他 ①見積価格は、見積者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載してください。
②見積書を送信した後は、見積書の引き換え若しくは変更又は見積の取消しはできません。また、見積者は見積り誤り、見積書の書き誤り等を理由に見積りの無効を主張することはできません。
- 3 見 積 結 果 見積結果については、契約の相手方として決定した者のみに、原則として提出期限の翌日(翌日が休日となる場合には休日でない直後の日)までに通知します。
- 4 そ の 他
 - 1) 契約金額は、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とします。
 - 2) 請負代金の支払いについては、履行確認後の支払となります。
 - 3) 最低金額を提出した見積者が複数ある場合は、「くじ」により契約の相手方を決定します。
くじの方法は、別添「くじの方法」のとおりとします。

令和 8 年度

測量機器点検業務

仕様書

令和 8 年 7 月

独立行政法人水資源機構
愛知用水総合管理所

第1節 適用

この仕様書は、独立行政法人水資源機構（以下、「機構」という。）が施行する測量機器点検業務（以下、「本業務」という。）に適用する。

第2節 業務内容

1. 業務場所

受注者の事務所等

2. 業務概要

本業務は、愛知用水施設管理業務に必要となるトータルステーション（令和元年 7 月購入）に対する基本的な点検・調整及び検定を実施するものとする。

3. 対象機器

ノンプリズムトータルステーション 1 台

TSS-200S STS 株式会社製

4. 納期

契約締結日の翌日から 30 日間

第3節 点検・調整及び検定

1. 点検・調整

受注者は、対象機器について外観及び基本的な機能の維持状態を点検するとともに、正常な動作を確保するために必要な調整を行うものとする。

点検・調整は、機器を通常運転状態で動作させた状態において実施するものとする。

なお、点検・調整の範囲は、通常使用に伴う機能確認及び基本的な調整の範囲とし、修理又は部品交換を伴う作業は含まないものとする。

2. 検定

検定は、メーカー又はこれに準ずる機関において実施するものとし、検定証明書の発行に要する費用は、受注者の負担とする。

3. 確認

受注者は、機器の納入時に発注者による確認を受けるものとする。

確認に際しては、点検・調整の結果を記載した書類及び検定証明書を発注者に提出するものとする。

確認の結果、発注者が問題ないと認めた場合は、当該機器の引渡しを受けるものとする。

4. 引渡し

測量機器の引渡し場所は、次のとおりとする。

愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字片平山 25 番地の 25

なお、対象機器の運搬（搬出入を含む）に要する費用は、受注者の負担とする。

第4節 その他

受注者は、本仕様書に定めのない事項又は、疑義が生じた場合は、速やかに機構と協議しなければならない。

以 上

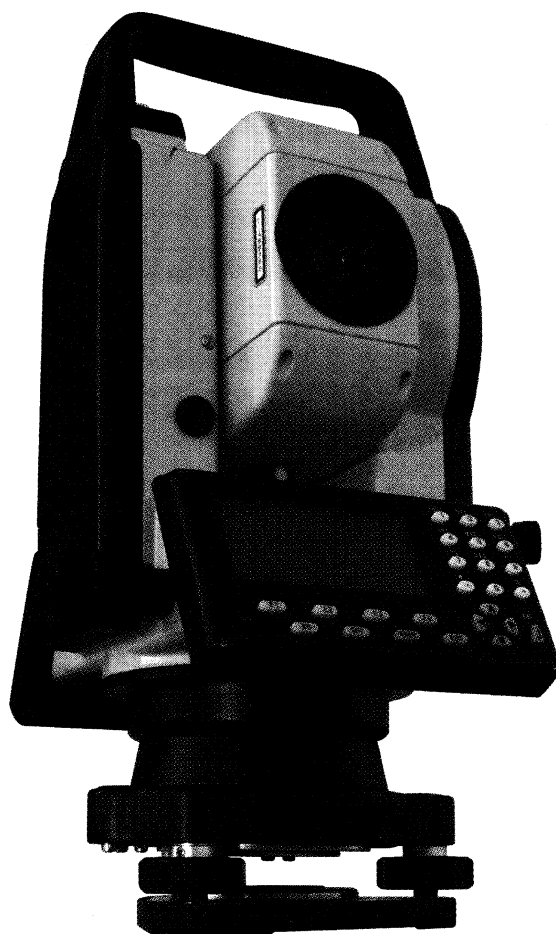
Survey
Techno-Science
Corporation

STS

ノンプリズムトータルステーション

取扱説明書

TSS-200 Series



1、仕様

MODEL		TSS-200G	TSS-200GS	TSS-200	TSS-200S
望遠鏡					
	全長	150mm			
	像	正像			
	対物有効径	45mm			
	倍率	30倍			
	視野	1° 30′			
	分解力	3.5″			
	最短合焦距離	1.8m			
測角部					
	読取方式	アブソリュートエンコーダー方式			
	目盛盤読取	水平角:両側			
		高度角:両側			
	最小表示	1″/5″/10″ 選択可			
	精度(※1)	3″	5″		
	測角モード	水平角:右周り/左周り(選択可能)			
		高度角:天頂0°/水平0°±90°(選択可能)、勾配%表示			
傾斜センサー補正	有(OFF選択可能)、補正範囲:±3′				
コリメーション補正	有(OFF選択可能)				
測距部					
	精度	反射プリズム使用時 ±(2+2ppm×D)mm			
		反射シート使用時 ±(5+3ppm×D)mm			
		ノンプリズム時 ±(5+3ppm×D)mm			
		注意:Dは測定距離、精密測定時			
	最小表示	1mm			
	測定可能範囲(※2)	約4～約4000m(1素子プリズム使用時)			
		約4～約1800m(ミニプリズム時)			
約4～約800m(反射シート時)(RF-53使用時:約4～約600m)					
約8～約200m(ノンプリズム時)					
レーザ出力	5mW以下クラス3R(JIS C6802:2014)				
通信部					
	インターフェース	RS232C(付属の変換コードでUSB使用可能)			

1、仕様

MODEL		TSS-200G	TSS-200GS	TSS-200	TSS-200S
求心部					
	像	正像			
	倍率	4倍			
	視野	5°			
	分解力	3.5″			
	焦点距離	0.5m ～∞			
整準台					
	タイプ	着脱式	シフト式	着脱式	シフト式
電源部					
	電池	充電式NI-MH電池			
	連続使用時間	連続使用時間:約7時間			
	充電時間	充電時間:約4時間			
諸般					
	表示パネル	正反両側			
	言語	日本語			
	表示器	LCDドットマトリックス(バックライト付)			
	キーボード	テンキー、割付キー(Fキー)、方向キー、メニューキー			
	棒状気泡管	30″/2mm		40″/2mm	
	円形気泡管	10′/2mm			
	自動OFF機能	有(OFFと20分の選択)			
	データ記録	約50,000点			
	使用温度範囲	-20℃～+50℃			
	防塵・防水性能	IP54相当			
	機械高	着脱式:224mm			
		シフト式:239mm			
	寸法	着脱式:345(H)×195(W)×195(D)mm			
		シフト式:360(H)×195(W)×195(D)mm			
	重量	着脱式:5.3kg			
		シフト式:5.6kg			

※1 JIS B7912-4相当

※2 測定条件:視程が概ね20kmでかげろうがわずかに出ていて、日差しが弱く風が適度にあるとき

く じ の 方 法

今回の見積徴取に際して、最低金額を提出した見積者(以下「同価格者」という。)が複数あった場合、以下の方法により、契約の相手方を決定します。

1. くじの方法について

同価格者の「くじ用数値」の合計を同価格者数で除算し、余りの数値と「くじ用順位」が一致する者を、契約の相手方とします。

2. くじ用数値について

1)「くじ用数値」とは、見積書を提出される方が、任意に決定していただく「0:ゼロ」から「999」の3桁の整数とします。なお、数値の記載等がない場合は「0:ゼロ」として取り扱わせていただきます。

2)「くじ用数値」の機構へ対しての通知方法は、機構から送信(FAX)した見積依頼書の受信確認を機構に対して返信(FAX)する際に記載してください。この場合、機構から特に受信確認に用いる様式の指定がない場合は、通信欄などに下記のように記載してください。

記載例)

くじ用数値

1	2	3
---	---	---

※数字は、明確に記載してください。

3. くじ用順位について

「くじ用順位」とは、同価格者が機構に対して見積書を送信(FAX)していただいた順に、「0:ゼロ」から順に付番させていただく番号となります。

- 例) ・同価格者が2者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」
 ・同価格者が3者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」、「2」

4. 具体的な決定方法について

- 例) ・同価格者が2者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4

$$123+4=127$$

$$127 \div 2 \text{ 者} = 63 \text{ 余り } 1$$

・余り「1」とくじ用順位「1」が合致する、
△△組 が契約の相手方となる。

- 例) ・同価格者が3者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4
◎◎工業	¥500,000-	2	1

$$123+4+1=128$$

$$128 \div 3 \text{ 者} = 42 \text{ 余り } 2$$

・余り「2」とくじ用順位「2」が合致する、
◎◎工業 が契約の相手方となる。